

平成30年度 北海道立生涯学習推進センター研修事業
課題対応型学習活性化セミナー（道南会場） 事業報告

I 事業の概要

研修テーマ 「人づくり」「地域づくり」「絆づくり」を進めるために
～ 住民が力を活かせる地域づくりを目指して ～

1 趣 旨 各地域の課題解決に向け、新たな学習スタイルの創出や他機関等との連携・協働などにより、住民の主体的な行動を促すための方策を考える。

2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
渡島社会教育主事会

3 期 日 平成30年5月18日（金）

4 会 場 渡島合同庁舎 講堂

5 参加対象 市町村及び市町村教育委員会職員・各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）・社会教育関係団体職員・生涯学習関連施設職員・民間団体（NPO、企業等）関係者 等

6 参加状況 19名
（教育局職員2名、市町村教育委員会職員16名、体験活動支援施設職員1名）

7 日 程

10:00	10:30	12:00	13:15	15:15	15:30	16:30
受付	開会	基調講演	昼食・休憩	情報交換・協議	閉会	個別相談

8 活動の概要

(1) 基調講演「地域づくりは人づくり、学びの創造」

【講師】北海道教育大学函館校教授 根本直樹氏

【内容】はじめに、函館蔦谷書店が発刊するフリーマガジン「peeps hakodate（ピース ハコダテ）」にスポットを当て、地域づくりには「新しい好き」を見つけることが重要な鍵になることを説明した。「peeps hakodate」は、地元の人がより一層地元に興味をもつことができるよう、函館・道南圏で暮らす「人」を様々な切り口で紹介しているローカルマガジン。根本氏は、「新しい好き」を見つけることがポイントとなる一方で、その思いを継続させることの難しさについても触れ、継続のためには居心地のよい小さなコミュニティがあるかないかが分かれ道になると説明した。

次に、行政に頼らない村づくりの成功例として知られる鹿児島県鹿屋（かのや）



市串良（くしら）町上小原（かみおぼる）にある「柳谷（通称：やねだん）」の取組について紹介。取組について参加者と意見交換をしながらポイントとなる「地域を知ること」、「プロセスの重要性」、「創造性」について説明をした。

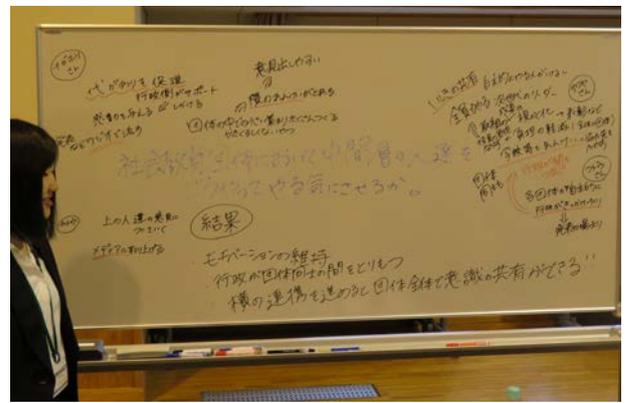
最後に、少子高齢化・人口減少など、社会を取り巻く環境が変化する中で、「創造力」とともに社会教育に携わる者が未来を描く「想像力」もまた必要となっていると話し、講演を閉じた。

(2) 情報交換・協議「住民が力を活かせる地域づくりを目指して」

【進行】道立生涯学習推進センター主査 尾山 清龍

〃 社会教育主事 中西 めぐみ

【内容】 「人づくり」「地域づくり」「絆づくり」を進める上での「困りごと（課題）」について各地域の実態をチームで共有し、その解決策となる取組について、他地域の取組を参考にしながら話し合った。「困りごと（課題）」としては、「子ども会活動の減少が止まらないこと」、「事業に人が集まらないこと」、「会議に出席する人が固定化していること」などが挙げられ、横の連携強化や仕掛けづくりの工夫など、様々なアイデアが出された。



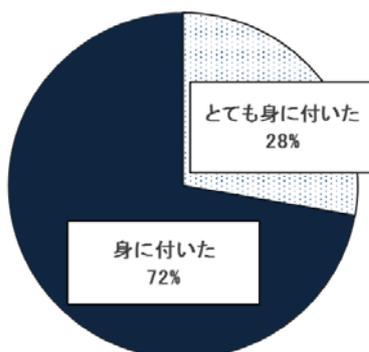
Ⅱ 事業の満足度

1 本講座参加者数 19名

2 アンケート対象者数 18名

3 全体をとおして

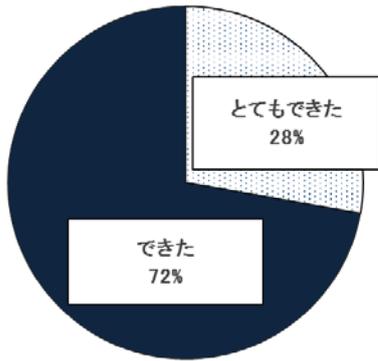
(1) 「人づくり」「地域づくり」「絆づくり」を進める上で役立つ知識が身に付きましたか。



【参加者の声】

- 根本先生のお話とVTRの中に、今後の取組に活かすヒントがありました。
- 「人づくり」「地域づくり」「絆づくり」について改めて考える機会になりました。

(2) 地域の課題を解決するための具体的な取組について考えることができましたか。

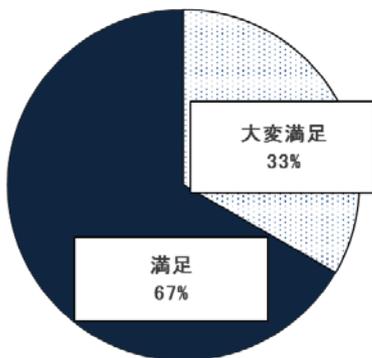


【参加者の声】

- 話し合いの中で、具体的な取組について考えることができました。
- 他の町も同じような悩みをもっていることがわかりました。また、解決に向け様々な方策があると気付くことができ、大変勉強になりました。

4 プログラムの内容について

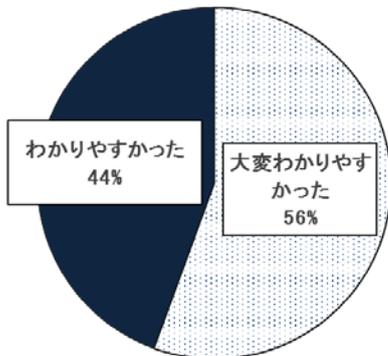
(1) プログラムの内容はいかがでしたか。



【参加者の声】

- 「情報交換・協議」の演習がとても勉強になりました。町でもやってみたいと思います。
- 上→下という研修内容ではなく、楽しく学ぶことができました。

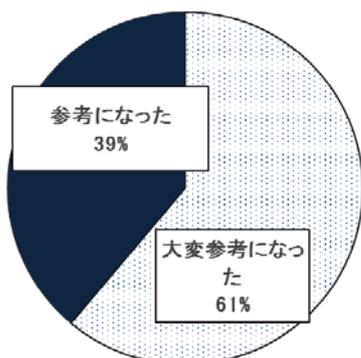
(2) 講師の説明はわかりやすかったですか。



【参加者の声】

- 聞きやすいテンポでお話していただき、内容もわかりやすかったです。
- 参加者目線で話をしてくれたので、とてもわかりやすかったです。

(3) 「情報交換・協議」の内容は参考になりましたか。



【参加者の声】

- 各町で共通の課題があることがわかり、それを共有する機会になりました。
- 他地域の取組について知ることができたので、今後の取組に活かしていきたいです。

5 その他、感想や気づいた点について

- 「情報交換・協議」のチームでの話し合いでは、他の町の現状について知ることができ、今後の取組の参考になりました。
- 人とのつながりが大切だということに改めて気付かされました。行政側が何をするかの前に、まず町民の視点で考えることが大切だということを学びました。
- どのチームのテーマも、自分の町の課題でもあったため、協議内容が共有でき、有り難かったです。
- 根本先生の講演がとてもよかったです。